

にっこにっこびん



としょかん がっこう
図書館だより 1月号

せたがやくりつふたこたまがわしょうがっこう
世田谷区立二子玉川小学校

あけましておめでとうございます！



ことし えと み としょかん れいかいがくしゅうかんじしてん だいろくばん
今年の干支は「巳」です。図書館にある『例解学習漢字辞典 第六版』

しょうがくかん み かんじ しら じゅうにし ろくばんめ どうぶつ
(小学館)で「巳」の漢字を調べてみました。「十二支の六番目。動物で

はへび。方角では南南東。時刻では午前十時、または午前九時から十一時

までの二時間。」とありました。「巳」にはいろいろな意味がありますね！

じぶん えと かんじ しら
自分の干支の漢字を調べてみませんか？

おしらせ

・冬休み貸出の本は、1月20日(月)までに返してください。

・図書おみくじをやっています。休み時間に本を借りて、おみくじをひいてみよう！



世界のふしぎなことわざ

★「笑えばみんないっしょに笑い、泣けば一人で泣くことになる」

(英語のことわざ)



★「笑う門には福来る」

(にている日本のことわざ)

意味：なごやかで笑いのたえない家には福がおとずれ、繁盛します。門は家の入り口のことで、その家や家族もあらわします。

【参考】『世界のふしぎなことわざ図鑑』

著/北村孝一 KADOKAWA



おすすめのほん



今月は、今年の干支「巳」へびについての本を紹介します。

『さるのせんせいとへびのかんごふさん』

作/穂高順也 絵/新井良二

どうぶつむらにあたらしくびょういんができました。ちゅうしゃをうつとき、しんちようをはかるとき、へびのかんごふさんはだいかつやくです。

<ビリケン出版>E さ★

『へびのクリクター』

作/トミー・ウンゲラー 訳/中野完二

ボドさんには、はちゅうるいのけんきゅうをしているむすこがいました。あるひ、そのむすこからボドさんにきみょうなまるいはこがとどきました。<文化出版局>E へ★

『みりょくのみ』

作/五味太郎

へびさんはいつもこんなですから、「せがひくいね」とか「あなた、まとめてしっぽね」とか「ちゃんとごはんをたべているの」などといわれます。でもへびさんは、なにをいわれてもへっちゃらです。<クレヨンハウス>E こ★

『へびのひみつ』

写真・文/内山りゅう

へびのめがしろくなるのは、かわがむけはじめのあいず。へびはおよぐのもだいとくい。きのぼりをするへびもいます。へびは、ふしぎないきものなのです。

<ポプラ社>487 う★

『虹いろ図書館のへびおとこ』

著/櫻井とりお

学校に行けなくなってしまった小6のほのかは、毎日図書館に通うようになります。その図書館には、へびおとこと呼ばれる男の人がいました。

<河出書房新書>913 さ★★★★

『日本の神話』

文/松谷みよ子 絵/司修

日本の神々の物語やいいつたえが書かれています。八つの頭をもつ伝説の生き物「ヤマタノオロチ」という話、たくさんのへびがすんでいる「蛇の室屋」という話もあります。<のら書店>913 ま★★★★

